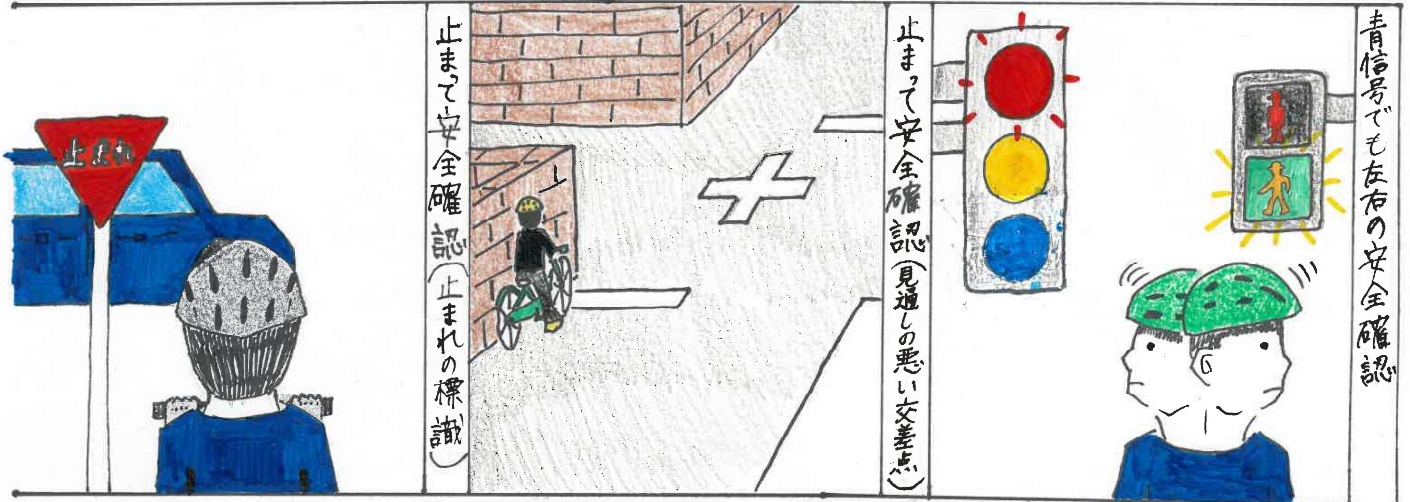


生活安全委員会からのお知らせ 2024年6月6日 no.3

今回は5月24日(金)に行われた「交通安全教室」を振り返ってみたいと思います。演題は、「ドライバー・自転車・歩行者がが見た交通安全」でした。

○交通事故に遭わないための行動



一時停止は面倒くさいかもしれないが、通学路や自宅の周りなど慣れた道ほど危険が潜んでいるので、安全確認を怠らばいこと。

○ヘルメットの重要性

1. ヘルメットの非着用者の致死率は着用者に比べて2.2倍高い。
2. 自転車を利用するすべての人はヘルメットの着用努力義務化
3. ヘルメットを着用するだけで「自身の命を守ることができるかもしれない」

○自転車安全利用五則

1. 車道が原則、左側を通信
歩道は例外 歩行者を優先
2. 交差点では信号と一時停止を守り、安全確認
3. 夜間はライトを点灯
4. 飲酒運転は禁止
5. ヘルメットを着用

○歩行者事故

「ながらスマホ」の危険性



○車に乗ったら

後部座席のシートベルト着用



まとめ

1. 自転車乗車中は交通ルールを守ることによって事故に遭う確率が低くなる
2. 自転車乗車中はヘルメットを着用して頭を守ることが重要
3. 横断歩道以外を渡ることは危険。歩行時も優先意識を持たない。スマホは家で使用する
4. 車に乗ったら命を守るシートベルトを着用

交通安全とは「事故を起こさず安心して往来すること」つまり交通安全の最大の目的は、「交通事故の防止」です。

自分たちの命を守る行動をする!